

国際スケート連盟

Communication No. 1497¹

新コンパルソリー・ダンス課題「フィンステップ」の説明資料

新コンパルソリー・ダンス課題「フィンステップ」の説明資料がすべて揃ったことをアイスダンス技術委員会よりお知らせします。

このセットに含まれるのは、模範演技の DVD、CD、解説、ステップ表、男女のパターン（ダイアグラム）です。これらの資料はフィンステップの実施に備えようとする選手、コーチ、ジャッジを対象として作成されました。

DVD は ISU によって制作され、オベルストドルフ（ドイツ）にて 2007 年に撮影されたもので、考案者のスザンナ=ラハカモとペトリ=コッコによる解説付（英語）です。

カティ=ウィンクラー/レネ=ローゼ組による全体を通しての模範演技と、部分ごとの演技をリンクの両側から撮影したものやスロー再生したものが収録されています。全ステップ、ターン、ダンス・ポジションを見ることができるので、コーチ、選手、ジャッジなどの関係者にとって有用に違いありません。

CD は 3 曲が収められています。クイックステップ（マックス=グレガーによるコンパルソリー・ダンス用公式 ISU レコードより収録）の曲をフィンステップのテンポと雰囲気に合わせて編集したものです。

アイスダンス技術委員会では、2008 年のモナコでの ISU 総会でフィンステップが正式に承認されれば 2008/2009 シーズンのシニアの大会でフィンステップを課題にする予定です。

各メンバーにはこのセットを一部ずつ無料で発送しています。

追加の分は下記で注文できます。

International Skating Union
Chemin de Primorose 2
CH1007 Lausanne
Switzerland

Telephone: +41 21 612 66 66
Telefax: +41 21 612 66 77
E-mail: info@isu.ch

セットの価格	50 スイスフラン/1 部 +送料
個別の価格	35 スイスフラン/1DVD +送料
	15 スイスフラン/1CD +送料

2-3 ページ	フィンステップの解説
4-6 ページ	フィンステップのステップ表
7 ページ	男性のパターン（ダイアグラム）
8 ページ	女性のパターン（ダイアグラム）

¹ ISU Communication No. 1805 にて発表された本文の修正を脚注で示した。また、パターン表とダイアグラムで相違のあった箇所については次の通りとされた。

- 男性のステップ 63 の拍数はパターン表にあるとおり $1+\frac{1}{2}+\frac{1}{2}$ が正しい。
- 男性と女性のステップ 52 と 53 の間のターンはパターン表にあるとおり H-OpMo が正しい。

15. フィンステップ

音楽	クイックステップ 2/4 拍子
テンポ	2 拍子 毎分 52 小節 毎分 104 拍
パターン	オブショナル
時間	2 シーケンスで 1 分 16 秒

フィンステップは楽しく速いダンスである。「はじけるシャンパン」のようだという表現がもっとも的確にこのダンスを表している。社交ダンスのクイックステップの氷上版であり、「やりすぎ」なくらいに極めて軽快に踊ることが求められる。生真面目なダンスではなく、ややコミカルに踊ることさえできる。ポルカなど民族舞踊風に踊ってはならない。

非常に歯切れが良くきちんとしたフットワークとタイミングが求められる。タイミングはこのダンスの最も重要な特徴であり、タイミングや表現に歯切れの良さ、こぎれいさが見られない場合は厳しく減点されるべきである。強勢（アクセント）は常に拍の頭におかなければならず、拍のどこかにあれば良いというものではない。拍の頭でステップを踏むことによって、このダンスに欠かせない軽快さを表現することができる。このダンスではカップルの音楽性が評価される。

十分に直立した、ほとんど硬直した姿勢を保ち、ダンスを通してその姿勢を崩してはならない。長いステップは強く、十分に丸い、深いエッジで滑ることが極めて重要で、それによりいたるところに出てくる短いステップやトウ・ステップ、ホップ（回転のない小さなジャンプ）の歯切れ良さ、軽快さとの違いを引き立たせることができる！ステップをただ滑るだけでは不十分である。重要なのはステップをどのように行ったか、技術によって何を「伝えたか、表現したか」であって技術自体ではない。技術はしっかりとした表現のための道具に過ぎない！

1 プロムナード部

プロムナード部はこのダンスを特徴づける部分である。ここでは正確で歯切れよいタイミングで弱拍や"と(and)"を強調することが上手な演技に欠かせない。プロムナード部の最初はオープン・ホールドで氷面をまっすぐ横切るように滑るもので、軽快なホップを直立姿勢で行うところが社交ダンスの典型的なクイックステップと類似している。女性の 1 回転半のツイズル（ステップ 12）は素早く行わなくてはならない。このツイズルのあと、ステップ 13～18 はパーシャル・アウトサイド・ホールド（ヴィニーズの最初のステップと同じ）で滑り、ステップ 19 でアウトサイド・ホールドになる。この部分を通してフリー・レッグの動作を上手くきれいに行うことも大切である。“ホップ動作”は脚と膝だけを使って、二人が完璧に揃って行わなくてはならず、上半身を用いてはならない。ホールドとポジションは優雅に直立し、揃っていなければならず、上半身はまっすぐにしっかりと保持していなくてはならない。

2 ターン、ツイズル、ストップ部

このセクションはよくコントロールされた、深く、十分なフローのエッジで滑ることが必要で、しかもこのダンスの性質とリズム感を失わずに行わなければならない。ステップ 21 で同時にツイズルを行った後、パートナー同士は向き合って互いの左手をつなぎ、二人とも右腕を肩より少し高く横方向に伸ばす。ステップ 21 の出のエッジ（男性は RBI、女性は RFO）はよくコントロールされていなければならず、フリー・レッグは後ろに伸ばしておく。ステップ 23 ではホールドをオープン・ホールドに変える。ステップ 32 のスイング・クローズド・チョクトウの準備動作では、フリー・レッグをスイングする間に女性は男性の左腕の下をくぐって前に出、腕を曲げたハンド・イン・ハンド・ポジションになる。ステップ 33a では男性が RBI のオープン・モホークを行うが、女性のステップ 33 は RBI で始まってチェンジ・オブ・エッジを行い、二回目の同時ツイズル（男性はステップ 33c、女性はずっとステップ 33）を行う。一時的にワルツ・ホールドになり、この時女性は左腕で男性の背中にちょっと触れる。ツイズルの間、男性の左手は女性の右をホールドしている²。このツイズルの回転（男性は 1 回転、女性は 1 回転半）のあと、二人はエッジを滑らせてキリアン・ポジションでストップする。このキリアン・ポジションでは、“バタフライ”・ホールドで二人とも手をつないだまま腕を横に伸ばす。フリー・レッグは横に伸ばしておく。

² ISU Communication No. 1805 で「男性の左手」は「男性の右手」に訂正されている。

ステップ 34 から 42 は一箇所で行う（パターンでは「静止ステップ」"stationary step"として示してある）。この特徴的なトゥ・ステップは軽快な脚さばきと歯切れ良いタイミングで行われなくてはならない。フリー・レッグは 45 度以上上げ、十分に綺麗な動きを見せて欲しい。トゥ・ステップの間にホールドはパーシャル・アウトサイド・ホールドに変わる。フリー・レッグを横から後ろへゆっくりと回すような動きが行われる。ステップ 34, 35, 36 ではフリー・レッグを横方向からゆるやかに円錐振子のように動かし後ろクッペ姿勢をとる。フリー・レッグは、ステップ 38 では前に伸ばし、ステップ 39 では後ろクッペ、ステップ 40 では前に伸ばし、そしてステップ 41 では再び後ろクッペとなる。ステップ 42 では両脚を揃えてトゥで立ち、静止ステップ部を終える。

3 交差・入替部

このセクションの躍動感を出すためには加速すること、はっきりと次第に速くなることが必要である。パターンを完成させるための空間を確保して正確な再スタートを行うために、ストップの後にパターンを逆走してもよい。このセクションはステップ 43、左足で着氷する前方へのホップで始まる。ステップ 46, 47, 48 ではフリー・レッグを後ろに 90 度曲げて、両膝を揃え、軽く飛び跳ねるようにステップを踏む。交差部では重要なのは、女性はステップ 52 と 58、男性は 51b と 58 でエッジをよく利かせて滑ることで、これにより互いにすれ違ふことができる（よって両者の動きはジグザグになる）。ステップ 54 と 61 でのサイド・チェンジは、二人が膝の動きを上手に揃え、軽快に行わなければならないが、ポルカや民族舞踊の雰囲気を持ち込んではならない。このセクションにはホールドとポジションの変更が多いが、無理なく楽々に行わなければならない。ステップ 64 のクロス・ビハインド・クローズド・チョクトゥはクリーンで深いエッジで滑らなくてはならず、そうすることで再スタート直前の同時ツイズルを接近して行える。チョクトゥとツイズルが拙いと結果として再スタートが難しくなり、最初の部分の特徴が出せなくなってしまう。

まとめ

ダンスは表現の手段である。このダンスの演技を見て観客が何の感情もかき立てられなかったとしたら、いくら技術的に正確であったとしても、その演技は成功したとは言えない。踊るのと同じくらいに観て楽しむなくてはならない。そうでなければその演技は高評価には値しない。

考案者	スザンナ＝ラーカモ、ペトリ＝コッコ。マルティン＝スコットニッキーとともに。
初演	ヨーロッパ選手権大会 1995 年 ドルトムント（ドイツ）
コンパルソリーダンス化	考案者およびカティ＝ヴィンクラー、レネ＝ローゼ

FINNSTEP

Hold	Step No.	Man's Step	Number of Beats of Music			Lady's Step
1. Promenade Section						
Open	1	XB-RF		1/2		XB-RF
	2	LF		1/2		LF
	3	RF		1/2		RF
	4	XB-LF		1/2		XB-LF
	5	RF- Tp		1/2		RF-Tp
	6	LF –Tp Ch		1/2		LF –Tp Ch
	7	RF/H		1/2+1/2		RF/H
	8	LF/H		1/2+1/2		LF/H
	9	RF/H		1/2+1/2		RF/H
	10	LFO		1/2		LFO
	11	RFI-Pr		1/2		RFI-Pr
	12a	LFO	1/2		½ + ½	LFO –Tw 1½
Partial Outside*	12b	RFI-Ch	1/2			
	13	LFO		1/2		RBO
	14	RFI		1/2		LBI-Pr
	15	LFO3/H		1/2+1/2		RBO/H
	16	RBO		1/2		LFO
	17	LBI - Pr		1/2		RFI-Pr
	18	RBO/H		1/2+1/2		LFO3/H
Outside	19a	LFI	1		½ + ½ + 1 + 1 “and”	Wd-RBI3/ RFO/RFOBr /RBI-H
	19b	RFO	1			
	20	XB-LFI	2		1	XB-LBO
2. Turn, Twizzle and Stop Section						
Hand-in-Hand after Tw (see text)	21	RFO-Sw3 /RBI Tw 1 /RBI	½ + 1 + ½ +1		1 + 1 + 1	XF-RBI /RBI Tw 1½ / RFO
No hold	22	LBO3	½ + ½		1	LFI
Open	23	RFO		1		RFO
	24	LFI - Pr		1		LFI - Pr
	25	RF-Tp		½		RF-Tp
	26	LF-Tp Ch		½		LF-Tp Ch
	27	RFI		1		RFI
	28	LFO		½		LFO
	29	RFI - Ch		½		RFI - Ch
	30	LFO		1		LFO
	31	RFI-Pr		1		RFI-Pr

FINNSTEP (continued)

Hold	Step No.	Man's Step	Number of Beats of Music			Lady's Step
	32	LFO Sw-CI Cho		3		LFO Sw-CI Cho
See Text	33a	RBI Op Mo	1		2 +	RBI (left leg moves back)
See Text	33b	LFI	1			
<u>Stop in Butterfly (see Text)</u>	<u>33c</u>	RFI/RFI Tw 1 <u>/RFI (Slide into Stop)</u>	1 + 1 + 2		1 + 1 + 2	<u>/RBO/RBO Tw 1½</u> <u>/RFI (Slide into Stop)</u>
“Kilian” (arms extended)	Stationary Steps					
	34	L-Tp - H		1		L-Tp -H
	35	R-Tp		1		R-Tp
	36	Lp-Tp		½		L-Tp
Partial Outside*	37a	R-Tp-H		½		R-Tp-H (lady turns on Tp to face man)
	37b	R-Tp-H		½		R-Tp-H
	37c	R-Tp-H		½		R- Tp- H
	38	XB-L-Tp		½		XB-L-Tp
	39	<u>R</u> (flat)		½		<u>R</u> (flat)
	40	XB-L Tp		½		XB-L-Tp
	41	<u>R</u> (flat)		½		<u>R</u> (flat)
	42	R+ L		½		R + L
End of Stationary Steps						
3. Crossing Paths Section						
Open	43	L -Tp -H		½		L - Tp-H
	44	RFO		½		RFO
	45	LFI-Ch		½		LFI-Ch
	46	RFO		1		RFO
	47	LFI Op Mo		1		LFI
<u>Partial Outside</u>	48	RBI		½		RFO
	49	LBO		½		LFI
	50	RBI		½		RFO

FINNSTEP (continued)

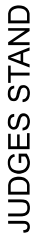
Hold	Step No.	Man's Step	Number of Beats of Music			Lady's Step
Open	51a	LFO	¼		½	XB-LFI
	51b	XB-RFI	¼			
	52	LFI HOp Mo		½		RFI HOpMo
Hand in hand side by side	53	RBI (man's left hand up)		½		LBI
Change sides (stays and hand)	54	LFI ClCho		½		RFI ClCho
	55	RBO		½		LBO
	56	XF –LBI /H		½ + ½		XF-RBI/H
	57	RFO		½		LFO
	58	XB-LFI		½		XB-RFI
	59	RFI HOp Mo		½		LFI HOpMo
	60	LBI		½		RBI
Chang sides	61	RFI ClCho		½		LFI ClCho
	62	LBO		½		RBO
	63a	XF-RBI	1 + ½ + ½		½	XF-LBI
	63b	/RBI Br /RFO-H			1 + ½	RFO /H
Kilian	64	LFI XB-ClCho		2		LFI XB-ClCho
	65	RBO3 /RFI Tw 1 ½		1 + 1 + 1 ½		RBO3 /RFI Tw 1 ½
Open	66	LFO		¼		LFO
	67	RFI -Ch		¼		RFI -Ch
	68	LFO		½		LFO
	69	RFI - Pr		½		RFI - Pr
	70	LFO		1		LFO

Tp toepick
 H hop
 HOpMo hopped open mohawk

Milan,
 May 9, 2008
 Lausanne,

Ottavio Cinquanta, President
 Fredi Schmid, Director General

MAN



STATIONARY STEPS 34 - 42

- | | |
|---|------------|
| 1 | 34 L-Tp |
| 1 | 35 R-Tp |
| ½ | 36 L-Tp |
| ½ | 37a R-Tp-H |
| ½ | 37b R-Tp-H |
| ½ | 37c R-Tp-H |
| ½ | 38 XB-L-Tp |
| ½ | 39 R |
| ½ | 40 XB-L-Tp |
| ½ | 41 R |
| ½ | 42 R + L |

FINNSTEP LADY

